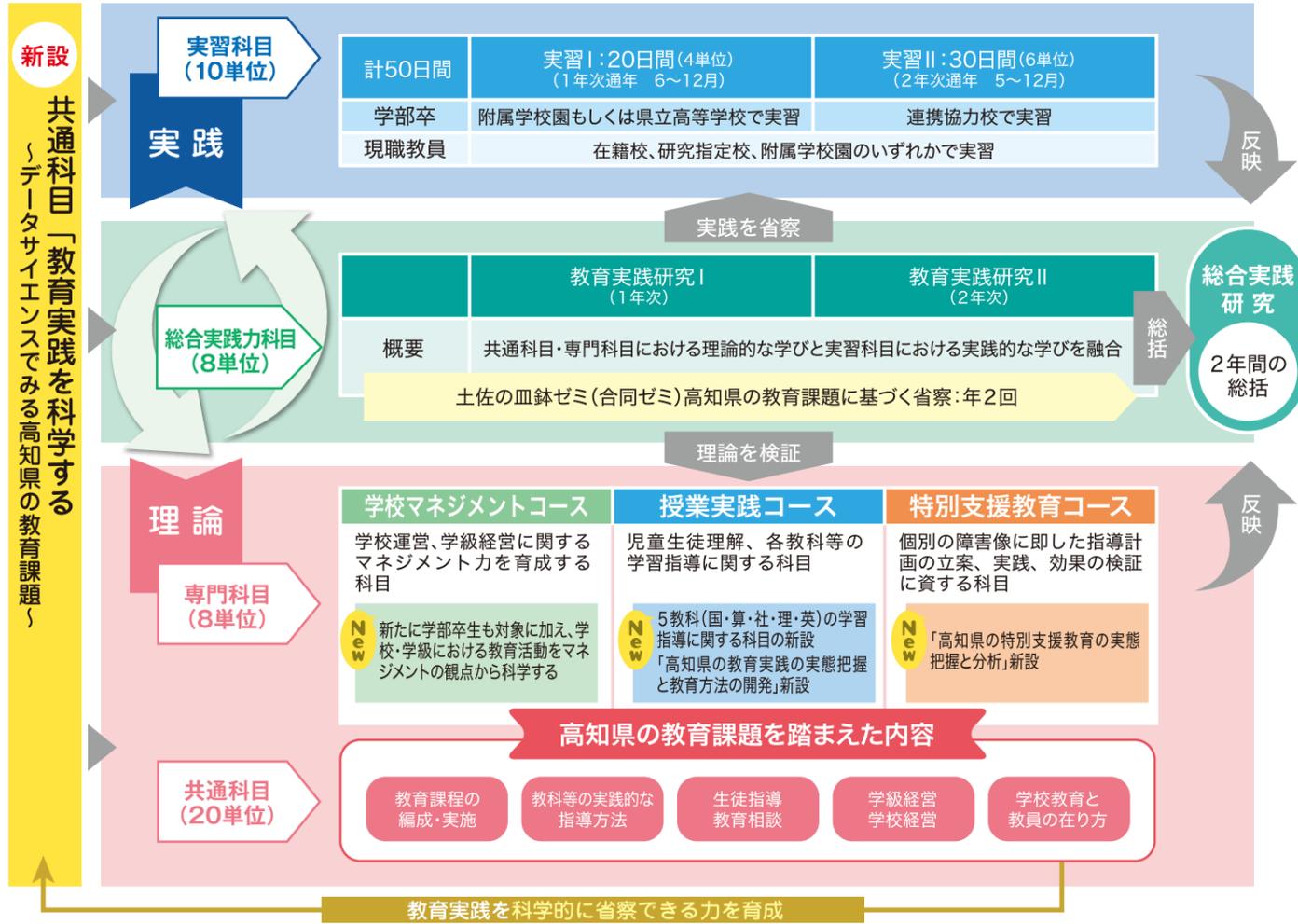


カリキュラムの構成

※令和4年度より改組(拡充)

※()内、最低修得単位数[合計46単位]



拡充の理念

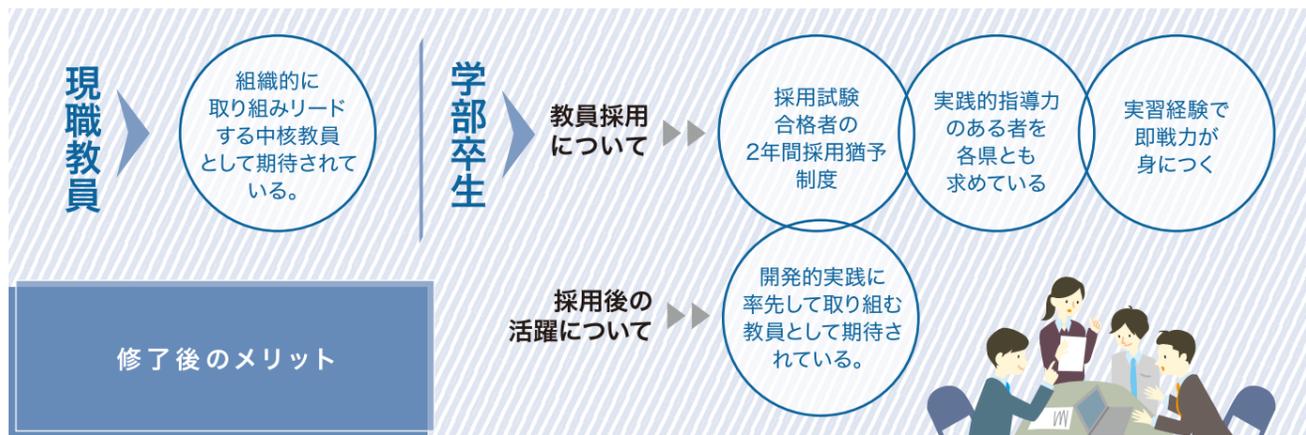
理論と実践の融合(教育/教育実践を科学する)

高知県の教育課題解決に資する学び

募集人数

必要単位数

コース	入学定員	募集人員		共通科目	コース別専門科目	総合実践力科目	実習科目	合計
		学部卒生	現職教員					
学校マネジメント	15名程度	5名程度	10名程度	20単位	8単位	8単位	10単位	46単位
授業実践								
特別支援教育								



高知大学教職大学院 (教職実践高度化専攻) 概要

学校教育に関わる高度な専門性と実践力を持ち、学校教育における組織的取組や授業力向上、特別支援教育の取組をリードし、多様な教育課題に応えていくことのできる資質・能力を備えた人材を育成



教職大学院設置拡充の背景

大学と教育委員会の連携を通じた教員養成の高度化

高度専門職業人としての教員育成

- ①学校運営をマネジメントし、実践できるスクールリーダー、特に、学校経営計画の策定とそれに基づく学校経営の推進などについて先導的役割を果たす
- ②学級経営や生徒指導に関する理論と実践力を身に付け、組織的な取組をリードする
- ③5教科を配置し、新しい学習指導要領を踏まえた授業改善を組織的にリードする
- ④教科化された道徳教育について、その教育内容と手法に習熟し、優れた実践を広める
- ⑤特別支援教育について専門的知識・指導力を有するとともに、学校における支援体制づくりを牽引する

3コース

学校マネジメントコース

学校の教育活動を効果的にマネジメントして組織改革を実行することができ、また、不登校などの生徒指導上の諸課題にも組織的に対応できる学校・学級経営を推進し、リードできる人材を育成

授業実践コース

教科等の学習指導などの教育実践の高度化を図って全ての子どもたちに質の高い学びを保証することができ、また、授業実践に関する研究を組織し、リードできる人材を育成

特別支援教育コース

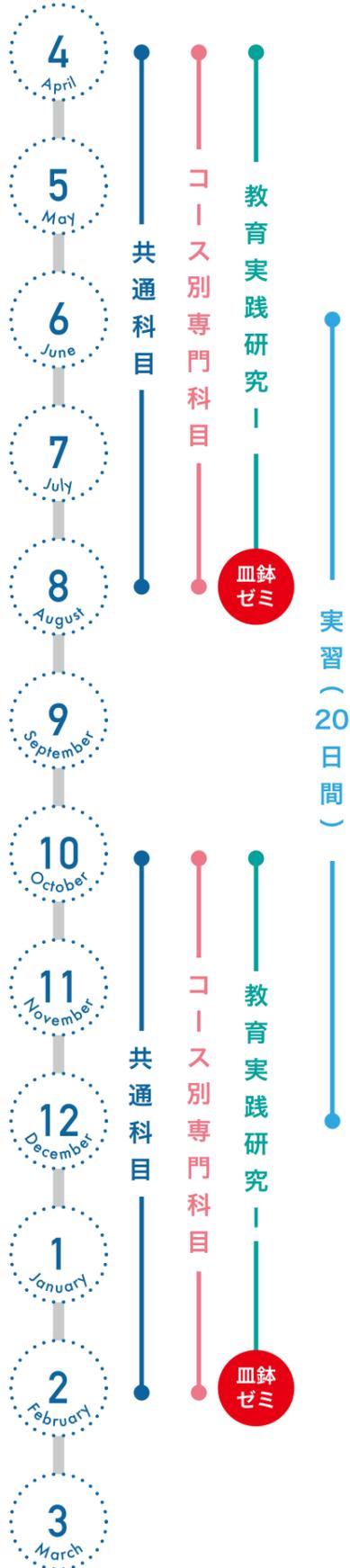
個別の障害像に即した実態把握に基づき個別の指導計画を立案し、それを実践して適切な教育評価により指導の効果を検証することができ、また、特別支援教育に関する組織的な推進体制を構築できる人材を育成

教職大学院 1 年次 履修スケジュール

共通科目

専門科目

総合実践力科目
実習科目



在院生の声 (ストレートマスター)



加藤 翼 さん
大学院に入る前は、日々課題や研究に追われるのではないかと考えていましたが、研究も自分自身のペースで進めることができました。行き詰まった時は、頼れる先生方がいたので余裕のある院生生活を送ることができました。



岩原 朋史 さん
大学院生活を通して、一番勉強になったことは、「理論と実践に基づいた授業構成の仕方」です。これは、現職の先生と協働的に学ぶ大学院の講義をはじめ、実習先での授業実践等を往還することで、学ぶことができました。



戸梶 良輝 さん
大学院生を経験してのアドバイスは、学部学生のうちになるべく沢山の理論を学んでおいた方がいいということです。「理論を知らずして学校現場の多様な問題の解決、高度な教育技法の実践はあり得ない」ということを教職大学院で学んだからです。



中村 彩乃 さん
私は、理学部出身です。教育実習の時に教育学部生との力の差を感じ、このまま現場に出ることが不安になりました。そこでより高度な研究や実践を通して教科指導力の向上を高めたいと思い、教職大学院へ進学し、自信が持てました。



田邊 元基 さん
現職の先生方とは、趣味などのたわいもない話から教材研究、授業作りといった研究に関することまで幅広く色々な話をしています。教科や校種が異なり、様々な視点を持った先生方と会話することができるので勉強になることが沢山ありました。

高知大学教職大学院の
Youtube チャンネル公開中
PR動画第二弾制作中！2022年2月公開予定



第2弾は高知大学教育大学院のOB・OGの皆さんにお話を伺います。是非ご覧ください。

高知大学教職大学院 検索



Youtubeチャンネル
今すぐcheck!

教職大学院 2 年次 履修スケジュール

共通科目

専門科目

総合実践力科目
実習科目



在院生・修了生に
聞きました 高知大学教職大学院の
ココが凄い!

現職教員とストレートマスターが机を並べることで
多くの気づきを得られること!

現職教員もストレートマスターもお互いの視点や立場で意見を言い合える環境です。お互いにとても良い刺激になっています。

「理論と実践」がお題目ではなく、
徹頭徹尾その視点を持って日々を過ごせること!

大学の先生方がそれぞれの授業で重視しているのを感じるし、実際に身に付くのを感じます。

大学の先生方が親身になり、
とても熱心に指導してくれること!

修了後も色んな疑問や相談にも応じて下さり、身近な存在であることを実感しています。

院生室でいつでも
現職の先生やストレートマスターの仲間と
コミュニケーションが取れること!

職員室をイメージしたレイアウトの院生室で、幅広い話ができています。



学び合う仲間たち



院生室の様子